

(様式 1-3)

いわき市復興交付金事業計画 復興交付金事業等個票

平成 30 年 3 月時点

※本様式は 1-2 に記載した事業ごとに記載してください。

NO.	18	事業名	高台移転に伴う道路整備 (小名浜港背後地)	事業番号	D-2-4
交付団体	いわき市		事業実施主体 (直接/間接)	いわき市 (直接)	
総交付対象事業費	2,263,800 (千円)		全体事業費	2,253,800 (千円)	
事業概要					
東日本大震災により広域かつ甚大な津波被災を受けた沿岸市街地の復興に向け、地域の復興ニーズに的確に対応しながら、できるだけ早期に震災前より安全・安心で、活気に満ち溢れた市街地の形成を行うため、都市再生区画整理事業 (被災市街地復興土地区画整理事業等) により基盤整備を行う区域において、一体的に街路整備事業を行う。 【整備予定路線】 ○小名浜港：(都) 平磐城線、(都) 辰巳町線、(都) 船引場原木田線 ※当該事業を復興ビジョン、復興計画、復興プラン等に位置付けている場合は、該当箇所及び概要も記載してください 【復興ビジョン】 ○取組の柱 1 被災者の生活再建 主な取組み：津波等により被害を受ける危険性の低い場所への集団移転なども視野に入れ、一刻も早く本格的な生活再建ができるよう、様々な取組みを進めます。 ○取組の柱 3 社会基盤の再生強化 主な取組み：被害の大きかった沿岸域等について、地域の意見を聴きながら、地域特性を活かした土地利用計画を策定します。 【復興事業計画(第一次)】 ○取組の柱 3 社会基盤の再生・強化 (1) 生活基盤の再生 取組名：被災市街地復興土地区画整理事業 取組内容：広域かつ甚大な被災を受けた市街地の復興に対応するため、それぞれの地域の復興ニーズに的確に対応し、被災市街地復興土地区画整理事業等により緊急かつ健全な市街地の復興を推進する。 ○重点施策 1 津波被災地域の復興に向けた土地利用プロジェクト 【事業間流用による経費の変更】(平成 30 年 1 月 17 日) 残事業費を既配分予算の流用により充当することで、効率的な予算執行を図るため、D-3-1 主要市道橋耐震化事業 (関田跨線橋) へ 10,000 千円 (国費：H27 予算 7,750 千円) を流用。これにより、流用後交付対象事業費は 2,263,800 千円 (国費：1,754,443 千円) から 2,253,800 千円 (国費：1,746,693 千円) に減額。					
当面の事業概要					
＜平成 24 年度＞ 補償調査、公共施設詳細設計 N = 1 式、鉄道移転補償 N = 1 式 ＜平成 25 年度＞ 公共施設詳細設計 N = 1 式、鉄道移転補償 N = 1 式					
東日本大震災の被害との関係					
当該地区は、東日本大震災の大津波により、区域の大部分が浸水し、壊滅的な被害を受けた。 【国土交通省の直轄事業による調査結果：小名浜(市街地)地区】 全壊・大規模半壊：308 棟 半壊・一部損壊：321 棟 ※区域の被害状況も記載して下さい。					
関連する災害復旧事業の概要					
港湾施設の復旧 (小名浜港) 等 ※効果促進事業等である場合には以下の欄を記載。					
関連する基幹事業					
事業番号					
事業名					
交付団体					
基幹事業との関連性					

